

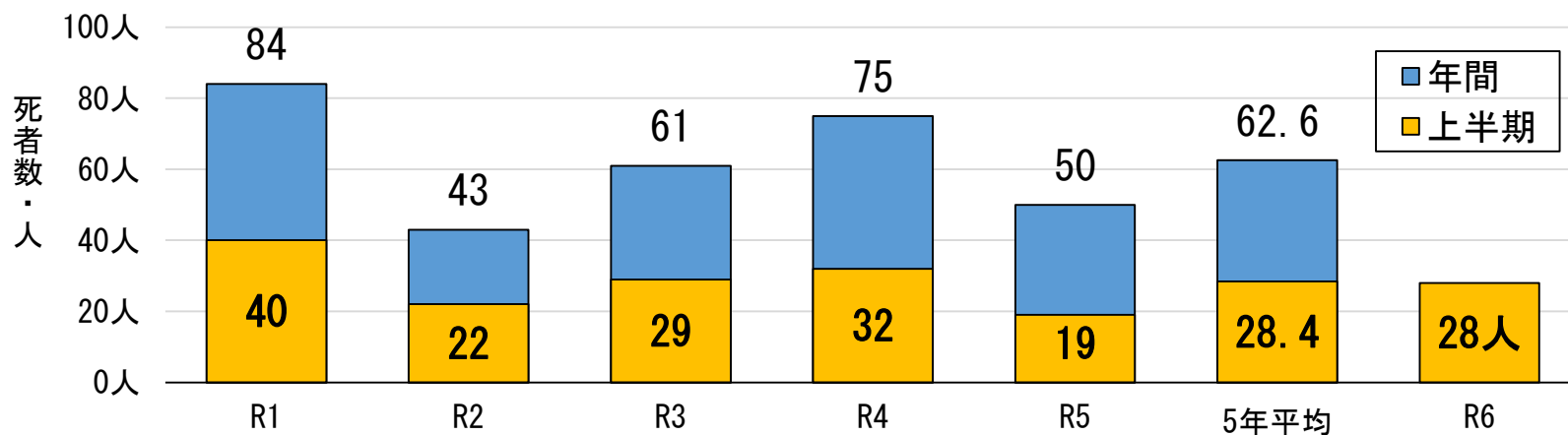
令和6年 交通死亡事故 発生状況

上半期

《 県下の交通事故発生状況 》

区分	人身件数	死者数	負傷者数	
				うち重傷者
令和6年	1,396件	28人	1,700人	170人
令和5年	1,506件	19人	1,882人	221人
増減数	-110件	+9人	-182人	-51人
増減率	-7.3%	+47.4%	-9.7%	-23.1%

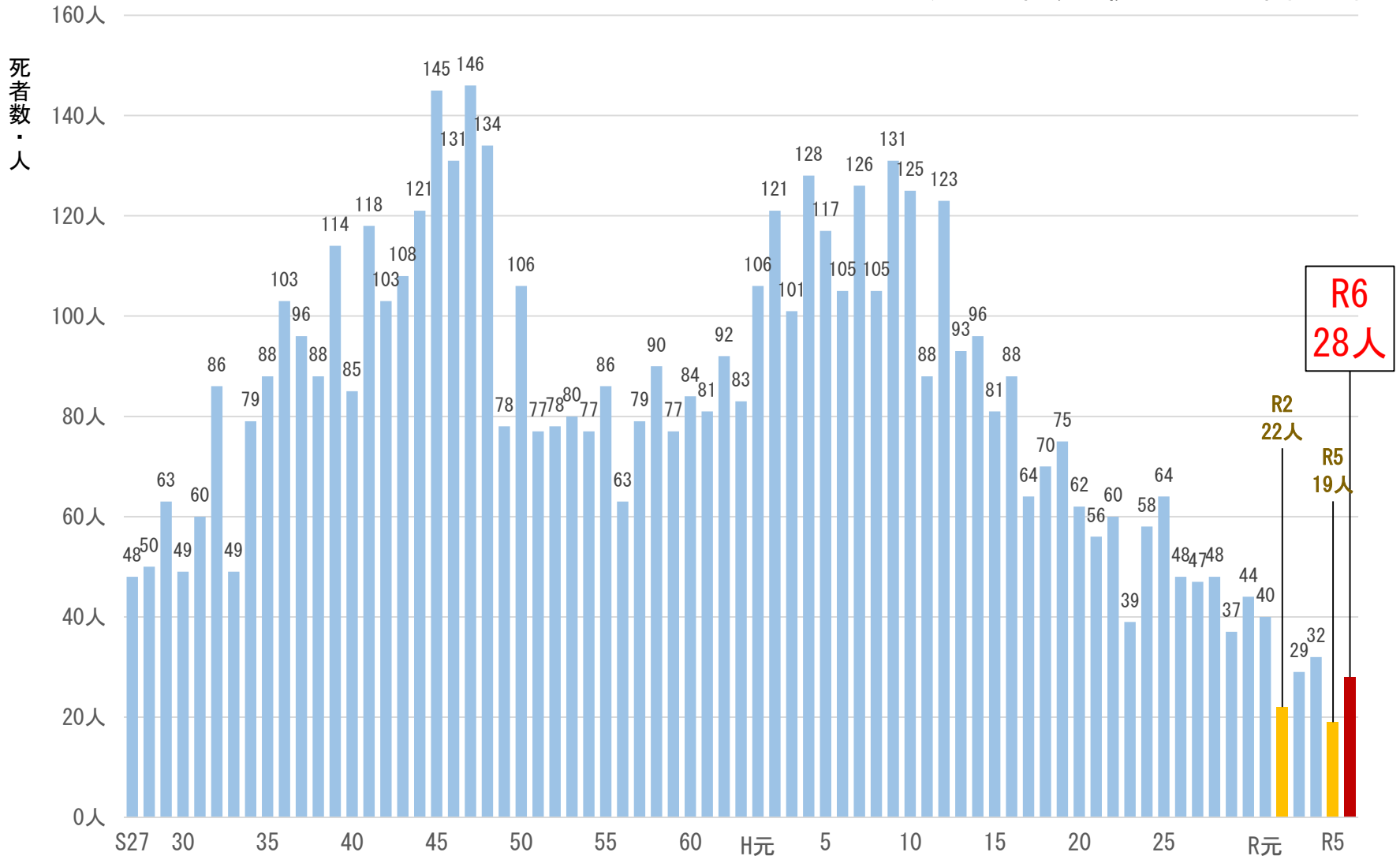
《 交通事故死者数推移 》



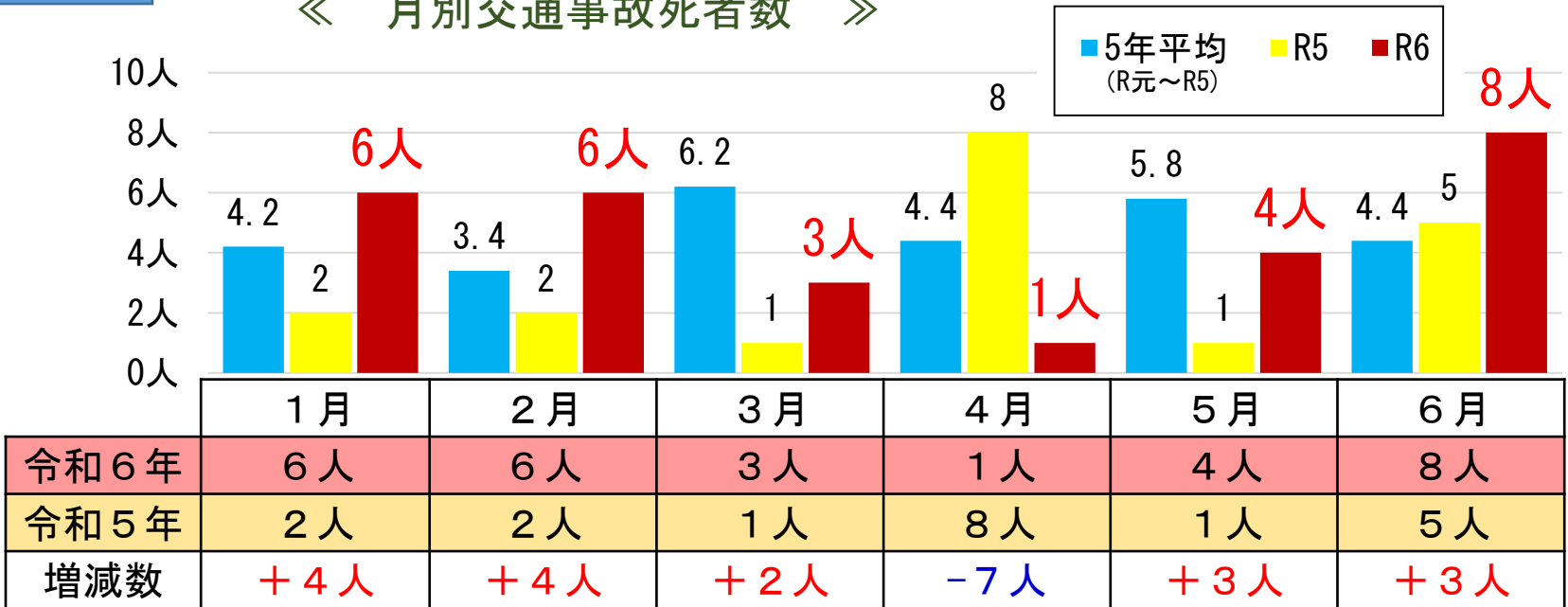
統計を取り始めて過去3番目に少ない死者数

《 上半期の交通事故死者数推移 》

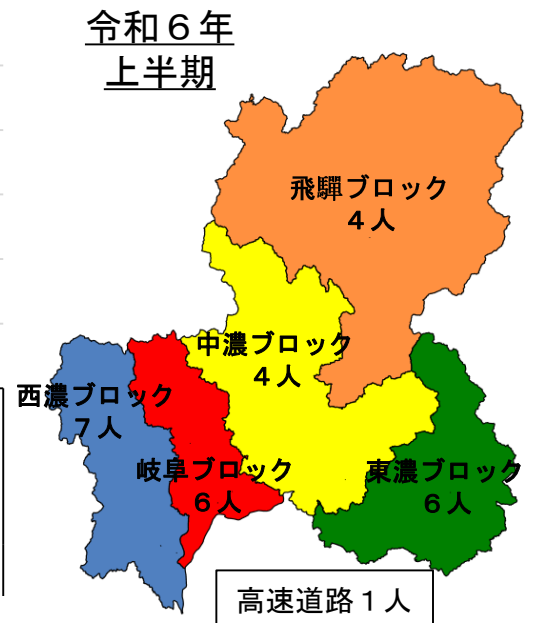
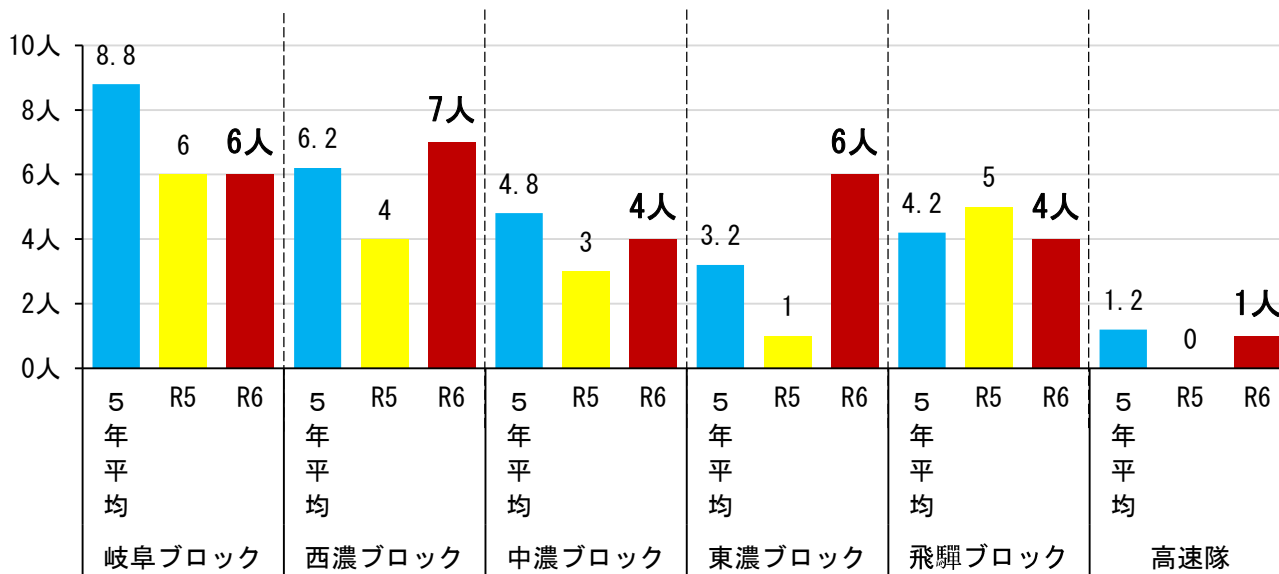
注：月別死者数の統計が残る昭和27年以降



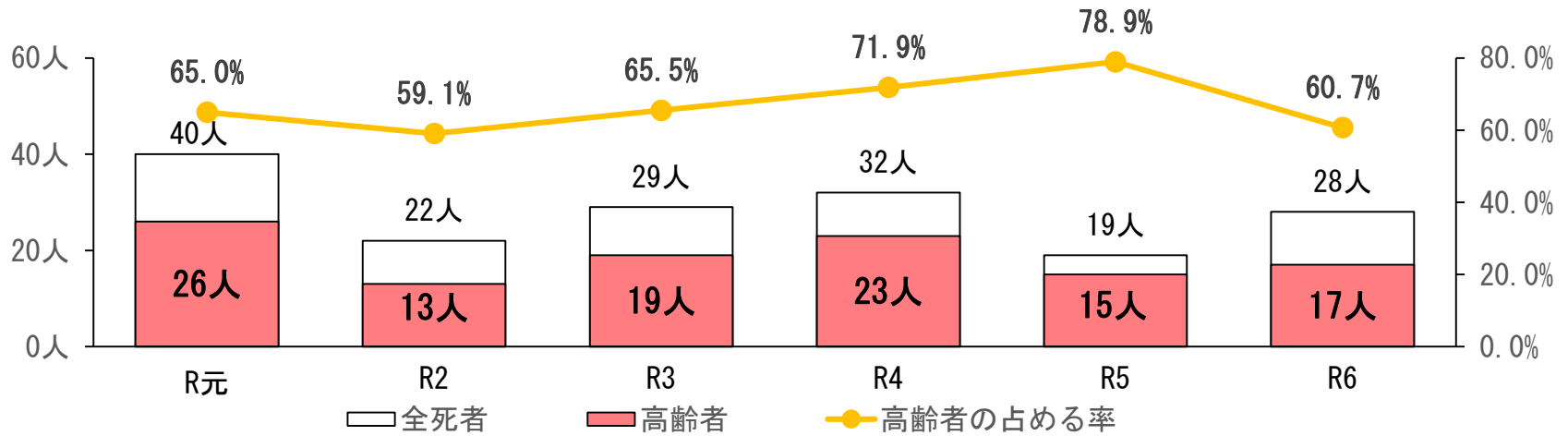
《 月別交通事故死者数 》



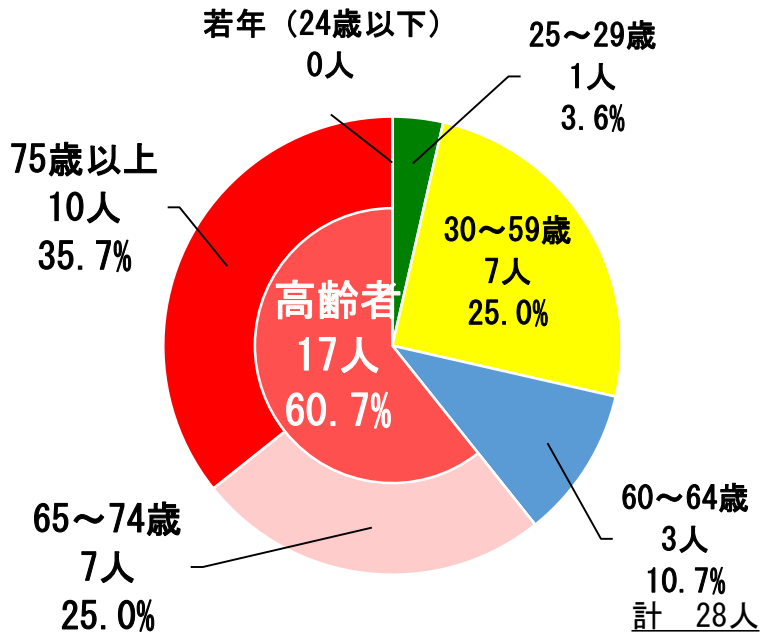
《 上半期のブロック別交通事故死者数 》



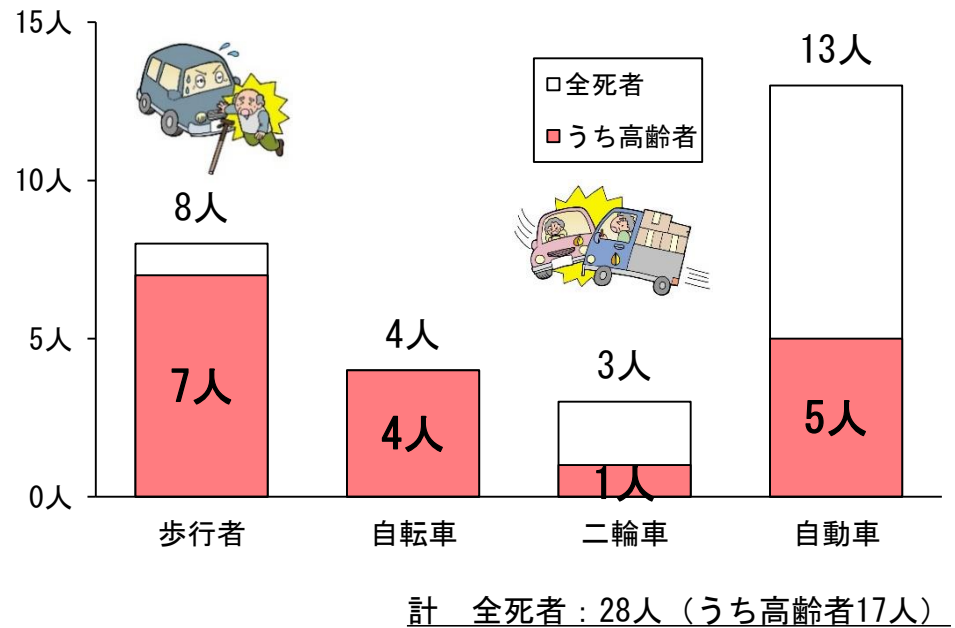
高齢者の死者が約6割



《 死者の年齢層別 》

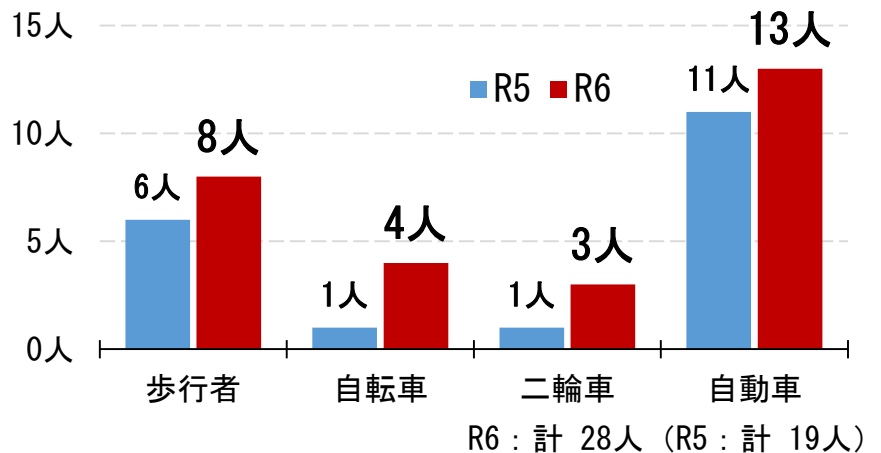


《 死者の状態別 》

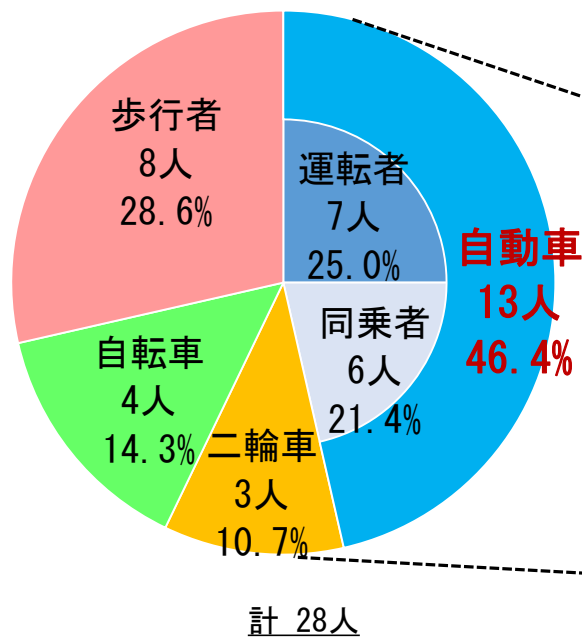


自動車乗車中の死者が約5割

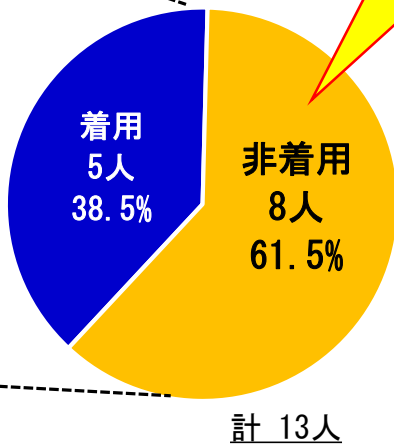
《 死者の状態別 》



自動車乗車中の死者が13人（前年比+2人）で、全死者（28人）の46.4%を占める。

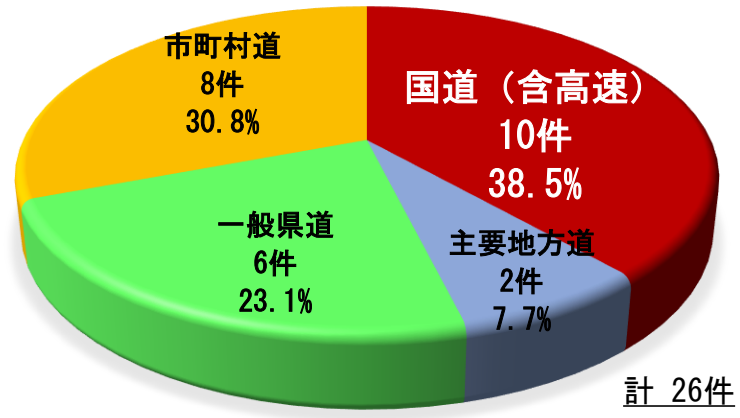


着用していれば、7人の方に被害軽減があったと思われます。



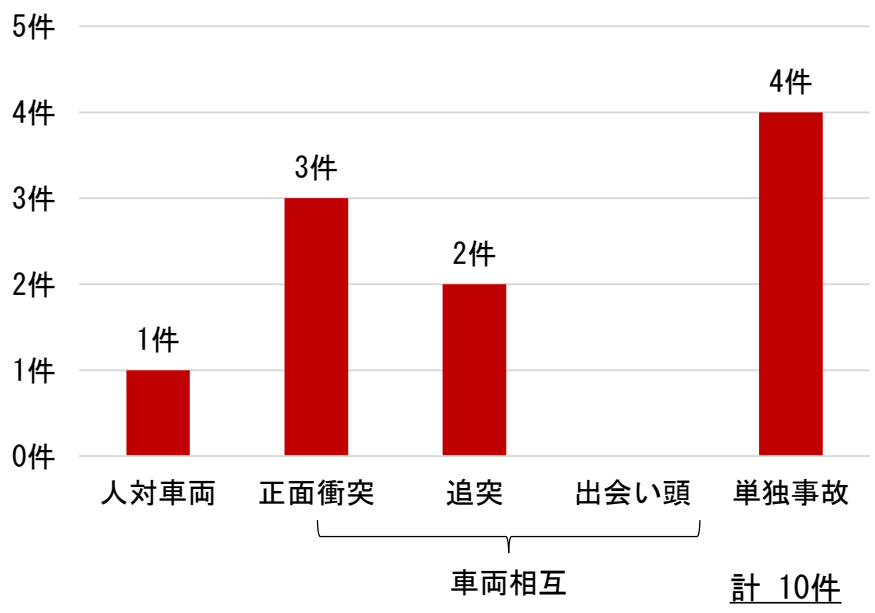
自動車乗車中の死者13人のうちシートベルト非着用者が8人（運転者4人・同乗者4人）で、うち7人が着用していれば死亡には至らなかったと思われる。

国道（高速道路含む）での事故が約4割



国道（高速道路含む）での事故が10件で、全事故（26件）の約4割を占める。事故形態では、単独事故のほか、正面衝突事故が多い。発生時間帯では、昼間に7割が発生し、特に12～14時に4件と多い。

《 国道（高速含む）での事故類型 《



《 国道（含む高速）での事故発生時間帯 《

